

南北交流・マージャン大会

企画趣旨

ゴルフなどスポーツ面では南北問わず交流も盛んに行われておりますが、文化活動の面では交流促進が行われておりません。

フィリピンに住まわれた日本人同士が、マージャンゲームを通じて、面白く、楽しく、愉快的ひと時を過ごすための交流の場を設け、親睦を深めることを目的とします。

第三回目開催 2012年1月9日(月)

STO. ROSA 原田邸・観月荘

新春第一弾で今回は南部組拠点・ラグナ地区で行うことになりました。北部ブラカン組は6:30にスタートしましたが当日は比カトリックの一大行事「ブラックナザレ」がマニラ・キアポ教会で行われるため、教会に通じる周辺道路が遮断され、首都圏に通じる道路が大渋滞となり、10時始まりが30分ほど遅れましたが熱戦が繰り広げられました。

今大会は一位(徳田氏)、二位(山口氏)を北部組が占め、更に、北組の徳田氏が四暗刻、山口氏が国士無双の役満がでて優位な試合展開となり、結局102点差で遠征の北組が優勝しました。持ち回りの優勝トロフィーは前回優勝の南部組から北部組に受け継がれ、その栄誉を称え賞金が授与されました。

また、第二回の一位(神谷氏)、二位(藤井・弟)、三位(山越・代理山口氏)の方々に個人賞受賞を祝してそれぞれ金、銀、銅のメダルが贈られました。一、二、三回ともなぜか遠征組みが優勝しており、勝利の女神は旨く配分をしてくれているんですね。熱戦は17:30に終了し解散いたしました。

ブラカン組は帰りにモンテルパにある日本人経営の鯛焼き屋さんで、安くて旨い鯛焼き(頭からシッポまでアンコがビッシリ、一個9ペソ)を購入し一路3時間半をかけブラカンに帰りました。

ゲームルール

- ・南北チーム所属者から同数の参加者でゲームを競う。
- ・ゲーム数は一回戦(半チャン2回)、二回戦(半チャン2回)、優勝戦(半チャン1回とし、各回とも南北各2名が参加し、一回戦は抽選で、二回戦は一回戦の南北上位者二名、優勝戦は二回戦までの合計で、南北上位者二名ずつが各卓に別れゲームを競う。
- ・南北チーム所属者から同数の参加者でゲームを競う。
- ・優勝チームにはその栄誉を称え持ち回り優勝杯及び優勝賞品等を、個人戦の上位入賞者(金・銀・銅)には、取りきりメダルと賞品及び若干のトビ賞を設け賞品等を授与し其々の栄誉を称えるトビによるゲーム終了はなし。
- ・半チャンのゲーム時間は1時間10分以内とし、ゲーム途中の場合は、終了時間の場で終了する。



第三回南北交流マーじゃん大会参加入賞 2012年1月9日 ラグナにて
原田氏、鎌田氏、神谷氏、山本氏、藤井氏・兄
藤井氏・弟、野畠氏、山口氏、徳田氏、片淵氏、作動氏
入江氏(終了前帰宅)



第三回南北交流マーじゃん大会 優勝チーム 北組
鎌田氏、藤井氏・兄
野畠氏、山口氏、徳田氏、作動氏
役満賞(山口: 国土無双、徳田氏: 四暗刻)



第二回入賞者 2011年11月9日 プラカンにて
金賞:神谷氏
銀賞:山越氏(代理者・山口氏)
銅賞:藤井氏・弟